

平成 28 年度末下水道革新的技術実証事業評価委員会の結果について

- 下水熱を利用した車道融雪技術の実用化に関する研究（東亜グラウト工業・十日町市共同研究体）

更生管を用いた下水熱回収技術と降雪センサーによるヒートポンプ発停制御技術により、中小口径の下水道管路から効率的に下水熱を回収し車道融雪を実施する技術に関して、パイロット施設等による融雪性能および LCC 削減効果に関するデータ取得並びに評価が実施され、一定の成果が得られた。

- 予備調査テーマ名：【下水熱を利用した車道融雪技術】

当該予備調査テーマについては、パイロット施設規模での技術の妥当性および導入可能性が確認されたことから、今後は、技術性能が実施設で確実に発揮されることを確認するため、実規模施設で評価されることを期待する。